

Google検索の次が 始まった

AIに「選ばれる」会社・店舗になるには？

今日の問い：あなたのお店・会社は、ChatGPTにおすすめされますか？

検索の入口が変わっている

「検索結果から選ぶ」から「AIに候補を絞ってもらう」へ

これまで

人 → Google検索
→ Webサイトを比較
→ 自分で判断



これから

人 → ChatGPT / Gemini
→ AIが比較・判断
→ 数件だけ推薦



次の段階

AIが予約・購入・
問い合わせまで
実行する

ポイント：候補に入らなければ「比較すらされない」可能性がある

小売大手が「AIに見つけてもらう」競争へ

Reuters | 2026年8月7日

Walmart / Ulta / Wayfair など

ChatGPTやGeminiの商品推薦で
上位に出るよう、Webの商品情報を見直し始めている。

AI経由ユーザー

+41%

1訪問あたり売上（従来チャネル比）

AI検索は「情報収集」ではなく、新しい購買チャネルになり始めた。

商業施設に置き換えると？

「東京駅周辺で、子供と遊べて、駐車場があって、
その後夕食も食べられる場所を教えて」

① 条件理解

子供 / 駐車場 / 食事 / エ
リア

② 比較

施設・店舗・口コミ・
営業時間

③ 推薦

候補を3件程度まで絞
る

④ 行動

予約・経路・購入へ

施設の「入口」が Google / SNS から AI に変わる可能性

SEO → MEO → AEO / GEO

人間だけでなく「AIが理解できる情報設計」へ

SEO

Google検索で
見つけてもらう

MEO

Googleマップで
見つけてもらう

AEO / GEO

AIの回答・推薦に
選ばれる

AIが読み取りやすい情報

営業時間 料金 商品 特徴 アクセス 駐車場 イベント FAQ 口コミ 予約・在庫

AEO / GEOとは？

どちらも「AIの回答で選ばれる」ための情報設計

AEO

Answer Engine Optimization
(回答エンジン最適化)
AIが回答を作る際に、
自社情報が採用・引用されやす
くなるよう整える考え方

GEO

Generative Engine Optimization
(生成エンジン最適化)
生成AIに自社・商品・サービスを
認識・引用・推薦してもらいや
すくする考え方

ひとことで

GEO =
AIにおすすめされる
ための対策

比べると

SEO=Google検索で上位 MEO=Googleマップで上位 AEO/GEO=AIの回答で選ばれる

次は「AIが客」になる

AIが人間の代理として、Webを巡回・比較・行動する

Google Search Agents

情報エージェントが24/7でWeb・ニュース・SNS・リアルタイム情報を監視。
条件に合う変化があれば知らせ、次の行動につなげる。

Perplexity × Amazon 訴訟

米控訴裁は8月4日、AIショッピングエージェントを巡る差止めを覆した。
「AIがユーザーの代理でアクセスする」法的論点が現実化。

商業不動産なら？

「30坪・駅3分・飲食可」 → AIが物件監視 → 商圈/競合比較 → 候補通知 → 問い合わせ

今日、みんなで考えてみよう

① 自分の会社・施設をChatGPTに聞いたら、おすすめされる？

② おすすめされないなら、AIに何の情報が足りない？

③ 5年後、人間向けWebとAI向けWebは同じ？

最後の問い

AIが商品や店舗を選ぶ時代、企業は「誰」にマーケティングする？

その場で1社、AIに検索させる

例：「〇〇エリアで△△するなら、おすすを3つ教えて」

なぜ、この3社？

なぜ、自社は入らない？

AIは何を根拠にした？

どうすれば推薦される？

15分ニュース → 15分実演・ディスカッション